

# 平成24年第2回川崎市議会定例会

## 請願陳情文書表

(その1)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
43	24. 6. 1	川崎市立小・中学校の 学校図書館に学校司書 の配置をめざすことに 関する請願	麻生区 生きた学校図書館 をめざす会 ほか1,544名	浅野文直 花輪孝一 織田勝久 勝又光江 月本琢也 猪股美恵	文部科学省は、新学習指導要領における「生きる力」を育むという理念の下、その基礎となる読解力・言語力習得を重視し、学校図書館での全ての教科における更なる活用を通して、「読書センター」「学習・情報センター」としての機能向上を一層図っていくことが重要であるとして、専門職員である「学校司書の配置」を盛り込んだ新たな学校図書館整備施策を示しました。本市においても、小学校と中学校に専任・専門・常駐の学校司書配置を実現するための計画を、早期に立ててください。	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
44	24. 6. 4	義務教育に係る国による財源確保と、30人以下学級の実現をはかり、教育の機会均等と水準の維持向上、並びにゆきとどいた教育の保障に関する請願	中原区 川崎市教職員組合 ほか5,914名	浅野文直 花輪孝一 東正則 竹間幸一 月本琢也 猪股美恵	<p>義務教育の機会均等と教育水準を維持し、ゆとりある教育を進めるために、義務教育費国庫負担制度の維持・拡充と教職員の定数改善を求め、国及び関係する行政機関に対し、以下の内容について意見書を提出していただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 義務教育に係る予算については地方へ負担を転嫁せず、国による財源確保をすること。また一括交付金化や、教職員の給与費等の一方的な政令市委譲など、教育水準の低下につながる制度改悪を行わないこと。</li> <li>2 義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。</li> <li>3 ゆとりある豊かな教育を実現するために、学級編制標準の見直しや教職員の定数改善など、OECD諸国並みの豊かな教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。</li> </ol>	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
45	24. 6. 6	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願	川崎区 川崎市建設労働組合協議会・川崎建設労働組合連合会 ほか2団体、2,719名	浅野文直 菅原進 松川正二郎 宮原春夫 猪股美恵	<p>アスベストを大量に使用したことによるアスベスト（石綿）被害は多くの労働者、国民に広がっています。現在でも、建物の改修、解体に伴うアスベストの飛散は起こり、労働者や住民に被害が広がる現在進行形の公害です。東日本大震災で発生した大量のがれき処理についても被害の拡大が心配されています。</p> <p>建設アスベスト被害者と遺族が生活できる救済の実施と、アスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちにとり、アスベスト問題の早期の解決を求めるため、国に働きかける意見書を提出するよう請願いたします。</p>	環境委員会

## 陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
68	24. 3. 21	東京一極集中を排し、地方復権を図るため、地方の国立大学を復権の拠点にし、地方の国立大学の予算を大幅に増額、支援を強化する意見書を国に提出するように求める事に関する陳情	愛知県安城市在住者	旧帝大に偏重しがちな国立大学法人大学運営費交付金の支給を、都道府県ごとに地方再生の拠点大学を選び、重点的に予算を増額、支援を強化する意見書を国に提出するよう陳情いたします。	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会		
69	24. 4. 9	地球社会建設決議に関する陳情	横浜市中区在住者	<p>世界の前提が変われば、戦争のない世界が実現します。 その前提を変えるための決議を要請します。貴議会の義務であり、責任です。</p> <p>地球社会建設決議草案</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 全ての人間が地球で共同生活をしているのが世界である。この共同体社会をより安全に、より豊かにしようとする思い、努力、行動こそ、市民としての人間の義務・責任である、とする決議</li> <li>2 人道・人権は世界法である、とする決議</li> <li>3 地球防衛隊を創設しよう、とする決議</li> <li>4 空・陸・海・地下の空間、石油・鉱物などの資源は、地球に現存する全ての市民の共有、とする決議</li> <li>5 内政干渉は地球市民の基本的権利、とする決議</li> <li>6 生存の基本的権利である人間の尊厳を守るのは民主社会主義社会である、とする決議</li> <li>7 社会の主権者は市民であり、その確立のために民主主義技術を高めよう、とする決議</li> <li>8 地球社会の柱は、最高意思決定機関の創設である、とする決議</li> <li>9 より安全で、より豊かな地球社会建設には更なる社会技術の向上が必要である、とする決議</li> </ol>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">24. 5. 18</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">付託前に 取り下げ</td> </tr> </table>	24. 5. 18	付託前に 取り下げ
24. 5. 18							
付託前に 取り下げ							

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
70	24. 4. 24	天皇家は四季折々の時、京都御所に長く滞在して下さるように意見書を国に提出するよう求める事に関する陳情	愛知県安城市在住者	天皇家は四季折々の時、京都御所に長く滞在して下さるように意見書を国に提出するよう陳情いたします。	総務委員会
71	24. 4. 26	川崎市麻生区高石5丁目208ほか6筆に於けるケアライフヴィレッジ・ゆりがおかに関する陳情	麻生区在住者 ほか10名	麻生区高石5丁目208ほか6筆における(仮称)ケアライフヴィレッジ・ゆりがおか新築工事の工事中止を希望いたします。	まちづくり委員会
72	24. 5. 2	等々力緑地の木々の伐採に関する陳情	中原区在住者 ほか793名	等々力公園緑地に長年育った木々、並びに外緑のけやき並木を最大限残し、伐採することなく今後も育てていただくよう、切に陳情いたします。	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
74	24. 5. 16	2,000人のマンモス校をつくる子母口小学校と東橋中学校の合築ではなく当初の計画（子母口小学校の蟹ヶ谷への分離新設計画）に戻すことに関する陳情	高津区 子母口小学校・東橋中学校の合築問題を考える会 ほか1,365名	<p>現在の合築計画では子母口小学校の過密状態は解消されないため、財務省と早急に確認の上、以下の1及び2を国に正式に要請し、川崎市の当初計画「子母口小学校の分離校としての蟹ヶ谷小学校の建設」を進めるように要望いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 蟹ヶ谷公務員宿舎の通路を国から借用し、蟹ヶ谷地区への「仮校舎建設」ではなく「新設校建設」に切り替え、過密問題の解消、災害時の避難場所の確保及び遠くて急坂が多い仮設校舎への通学問題を解消してください。</li> <li>2 「蟹ヶ谷公務員宿舎跡地の払い下げ」を財務省に正式に要請し、学校用、地域コミュニティ用などで活用してください。</li> <li>3 子母口小学校、東橋中学校も老朽化しています。早急に単独の建て替えを行なってください。</li> </ol>	総務委員会



受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
75	24. 5. 28	神奈川県最低賃金改定等に関する陳情	川崎区 川崎地域連合	<p>平成24年度（2012年度）の神奈川県最低賃金の諮問・改定に関して、次の事項について、国に対して意見書を提出されますよう陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 神奈川県最低賃金の諮問・改定を早期に行うこと。とりわけ「同一価値労働同一賃金」の観点に立ち、フルタイム正規労働者の賃金水準への接近を基本に、その改定を図ること。また、特定最低賃金の改定については、大企業の組織労働者の賃金水準への接近を基本に、その改定を図ること。</li> <li>2 最低賃金の改定に当たっては、地方最低賃金審議会の自主性を尊重すること。</li> <li>3 最低賃金論議については、生活保護との整合性が明確にされたことから、早期に生活保護を下回らない「生活できる最低賃金」となるよう適切な対応を図ること。また、その趣旨及び内容の周知徹底を強化すること。</li> </ol>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
76	24. 5. 31	現・小学校1年生に対し小児医療費助成制度の遡及適用を求めることに関する陳情	川崎区 川崎市こどもの医療費無料化を求める連絡会	<p>川崎市は今年9月から、小児医療費助成制度の対象年齢を小学校1年生まで拡充するとしました。当該児童の保護者は喜びの声を上げる一方、9月からの助成開始であるため、学年下半期しか助成対象とならないことに不公平感が拭えず、落胆の声が多くなっています。</p> <p>子育て世帯の切実な経済事情を鑑み、現在の小学校1年生に対し、小児医療費助成制度を年度当初まで遡及適用し、4月から8月受診分の償還払いを行うよう、陳情します。</p>	市民委員会
77	24. 6. 1	川崎市体育館の建替え方法の変更を求める陳情	川崎区在住者 ほか59名	<p>1 川崎市体育館建替えに当たっては、現行の体育館用地での整備ではなく別用地での建替えを行い、完成後現在の体育館施設を解体しホールを整備すること。</p> <p>2 今年度中に策定を予定している実施方針の中に、体育館機能を停止することなく整備することを盛り込むこと。</p>	市民委員会
78	24. 6. 4	川崎市庁舎、学校等公共施設のさらなる節電の取組みを求める陳情	高津区 川崎の電気を変える実行委員会	<p>効果的な節電対策を自治体が率先して進め、企業や家庭へ波及させていくことが省電力社会に向けての大きな前進になると考え、市庁舎、学校など公共施設の照明をリース方式で安価な高効率機器に切り替え、本市の節電をさらに進めることを求めます。</p>	環境委員会